



細か・部分の成型で陰影を付けて立体的なシルエットを実現したレンズ内部。点灯する光がよりアピールできる構造になっている。



**後方視認性も考慮**

後方からの視認性も考慮して、斜め後ろから見やすい位置にLEDが配置されている。安全性も高めた。



**明るいフットランプもビルトイン**

足元を明るくワイドに点灯するフットランプも搭載されている。キーレスON/OFF、ドア開閉などの動作と連動させることができる。

アヴェストから、流れるウインカー機能を搭載したドアミラーウインカーレンズが新発売。ヴェルファイアや30プリウス用で人気を博していたヴァーティカルアローシリーズで、3Dセグメント面発光を採用しているモデル。交換は純正ドアミラーウインカーレンズのホルトオン交換をして、別途配線加工が必要になる。

純正ドアミラーレンズに比べ、点灯部分の面積が広がっているのに加入流れるウインカー部分は、セグメントごとにメッキフレームで区切りが付けられている。乳白色のパネル部にも微妙なアイ

メッキフレームで区切られたレンズ内で  
**ウインカーの光が  
駆け抜ける!**



**2色から選べるオプションランプカラー**



ポジション連動やデライブ機能など、配線処理で設定できるオプションライトカラーは、ホワイトとブルーから選択する。



矢のように流れる  
ウインカーランプ

**リーズナブルな  
チューブタイプも設定**

すでに発売中で人気を博しているチューブタイプもある。こちらは価格が1万4800円とヴァーティカルアローシリーズと比べてリーズナブル。2本のチューブが斜めに発光。ウインカーだけでなく、ホワイトorブルーに発光するディランプも搭載している。



純正レンズとホルトオン交換する本体。純正ドアミラーをはずして分解して組み込む。また別途配線加工が必要のためDIY難易度は高め。もちろんDIYが得意な人であれば自分で取り付けることも可能。



上が純正ドアミラーウインカーレンズ。比較すると照射面積の違いがよく分かる。もちろんレンズ内のデザイン性も違うので、交換後の満足度は◎。



流れるウインカーの「流れる/流れない」を切り替えできるスイッチもキットに付属している。余っているスイッチパネルなどにインストールするのがベスト。

**AVEST**  
**Vertical Arrow Type Zs**  
アヴェスト・ヴァーティカルアロータイプZs  
LEDドアミラーウインカーレンズ

問:アヴェスト ☎053-414-5416  
http://avestparts.jp

◎価格2万4500円  
◎オプションランプカラー:ホワイト、ブルー  
◎対応ノア、ヴェクシー、エスクァイア